

平成 25 年 6 月 25 日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

中国・香港株式市場の下落と「T&D中国中小型株ファンド
(愛称:ゴールドドラゴン)」への影響について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

中国・香港株式市場の下落と「T&D中国中小型株ファンド(愛称:ゴールドドラゴン)」(以下、「当ファンド」といいます。)の基準価額への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

◆ 足許の市場動向

6月24日、中国・香港株式市場の主要株価指数は下落しました。

この主な要因としては、中国の金融市場で短期金利の上昇が続いており、金融機関の資金繰りに対する懸念が広がるなか、中国人民銀行(中央銀行)が投機的融資の抑制に向けた取り組みを維持する方針を示唆したことが考えられます。加えて、欧米の金融機関が今年の中国の経済成長率見通しを7.4%と、政府目標の7.5%を下回る水準に下方修正したことから、景気が更に減速する懸念が台頭したことも挙げられます。

この中国・香港株式市場の下落の影響により、弊社が設定・運用しております当ファンドの基準価額は次頁の通りの下落となりました。

◆ 今後の見通し

中国の短期金融市場で銀行が互いに資金をやり取りする際の代表的な指標である上海銀行間取引金利(SHIBOR)翌日物は、6月20日に13%を付けた後、急低下していますが、過去と比較して依然高い水準にあります。このため、企業や銀行が資金調達する際の金利コスト上昇が懸念され、中国の株式市場は当面ボラティリティの高い状況が続くと考えています。

ただし、短期金利の急上昇によって、一部の地方銀行の資金調達に支障が出る可能性があるものの、圧倒的なシェアを誇る四大国有銀行は潤沢な預金を抱えており、資金調達の不安に直面することはないと考えられます。加えて、今後中央銀行が景気動向や金融システム全体を配慮し、短期の市場金利を長期間高止まりしないように安定した金融政策をとるとも想定されることから、短期の市場金利が落ち着くことで、中国・香港の株式市場は市場参加者のセンチメントの改善とともに、上昇が期待されます。

以上

◆ ファンドへの影響

ファンド名	平成 25 年 6 月 24 日 基準価額 (円)	平成 25 年 6 月 25 日 基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
T&D中国中小型株ファンド	10,854	10,201	▲653	▲6.02

◆ 市況情報

(小数点第3位以下四捨五入)

	平成 25 年 6 月 21 日	平成 25 年 6 月 24 日	騰落率(%)
ハンセン総合指数	2,803.49	2,730.88	▲2.59
ハンセン総合小型株指数 (税引前配当込み)	3,336.38	3,196.26	▲4.20

海外の市場については基準価額への影響を考慮し、6月21日から6月24日としています。

	平成 25 年 6 月 24 日	平成 25 年 6 月 25 日	騰落率(%)
香港ドル(*1)	12.67	12.60	▲0.55

(*1)為替レートは三菱東京UFJ銀行の対顧客公示相場の仲値(TTM)

出所:ブルームバーグ

※文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

※ 当資料は投資者にT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の購入をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

【ファンドの投資リスクについて】

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。したがって、ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、ファンドは預貯金とは異なります。

◎ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクについて

「株価変動リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」

※基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

【当ファンドに係る費用について】

◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料……購入価額に、**3.15%(税抜 3.0%)**以内で販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。

信託財産留保額……換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.3%**の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬) 毎日、ファンドの純資産総額に**年 1.9215%(税抜 1.83%)**の率を乗じて得た額とします。
(信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資証券の運用報酬等を加えた概算値)

【外部委託先報酬】

マザーファンドの運用委託先である国泰君安アセット(アジア)が受ける報酬は、委託会社が受ける報酬から支払われるものとし、その報酬額は、マザーファンドの日々の純資産総額に、上限年 0.65%の率を乗じて得た額とします。

その他の費用・手数料 【監査費用】

毎日、ファンドの純資産総額に年 0.00735%(税抜 0.007%)の率を乗じて得た額とし、ファンドでご負担いただきます。

【その他】

証券取引に伴う手数料等をファンドでご負担いただきます。これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください

販売会社の名称等

2013年6月24日現在

販売会社		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
東海東京証券株式会社	金融商品 取引業者	東海財務局長(金商) 第140号	○		○	○
宇都宮証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第32号	○			
浜銀TT証券株式会社	金融商品 取引業者	関東財務局長(金商) 第1977号	○			
西日本シティTT証券株式会社	金融商品 取引業者	福岡財務支局長(金商) 第75号	○			
ワイエム証券株式会社	金融商品 取引業者	中国財務局長(金商) 第8号	○			

※加入協会に○印を記載しています。